



TAC管理会計論-テキストチェックゼミ(安達)

第8回 直接原価計算・原価計算総論

2023年2月9日(木)19:30～

原価計算総復習

23年目標テキスト P 2～ P 240

原価計算基準 1～47

材料費について

Q.

材料費の計算方法を教えてください。

材料費について

Q.

材料副費の処理方法について教えてください。

Q.

加給金と諸手当の違いは何ですか。また、期間調整が不要な手当は加給金と諸手当のどちらですか。

労務費について

Q.
消費賃率×作業時間で計算される労務費を 3 つ挙げてください。

Q.

賃率差異が間接工からも出ますか。それはなぜですか。

経費について

Q.

直接経費を 2 つ答えてください。

製造間接費の配賦計算について

Q.

実際配賦の欠点を端的に 2 つ答えただうえで、その後理由を述べてください。

製造間接費の配賦計算について

Q.

原価管理の観点からは、予算差異と操業度差異どちらを厳格に把握すべきですか。また、その理由は何ですか。

製造間接費の配賦計算について

Q.
原価計算基準において原則とされている操業度は何ですか。
また、その他考えられる操業度について説明してください。

Q.

固定予算と変動予算は結局何が違いますか。

Q.

固定予算の欠点が生じない状況を網羅的に列挙してください。また、それはなぜですか。

部門別計算について

Q.

総合別原価計算においては部門という言葉を使いませんが、代わりに何という言葉を使いますか。

部門別計算について

Q.

製造部門と補助部門は何が違いますか。

部門別計算について

Q.

下記の言葉の意味を教えてください。

- ・ 部門費
- ・ 補助部門費
- ・ 製造部門費

Q.

部門別計算では、補助部門費を製造部門に配賦しますが、これはなぜですか。

結論を2つ端的に答えただうえで、その後理由を含めて論理的に説明してください。

Q.

補助部門費を単一基準配賦法で予定配賦する場合の、
原価管理上の問題点を教えてください。

Q.

複数基準・予定配賦を用いた場合に、補助部門において操業度差異が認識されないのはなぜですか。

Q.

原価計算の大きな流れの3ステップについて、簡単に説明してください。

個別原価計算について

Q.

個別原価計算と総合原価計算で異なる点をなるべく挙げてください。

Q.

個別原価計算において、仕損費を計算する場合、製造指図書が発行されないことはありますか。あるとすればそれはどのように計算しますか。

Q.

作業屑とは何ですか。意義を説明してください。

Q.

作業屑の会計処理について、原則処理と容認処理を説明してください。

(基準36)

Q.

厳密な計算を図るには、作業屑の評価額をどのように処理すべきですか。また、基準の原則処理が発生部門の部門費から控除とされているのはなぜですか。

Q.

減損率が安定している場合のみ特例的に処理が設けられていますが、なぜこの場合のみ特例的に処理が設けられているのですか。

Q.

正常仕損費を異常仕損品に負担させるか否かについてどのような議論がありますか。

Q.

加工費工程別総合原価計算（加工費法）が適用される場面を説明してください。

（基準26）

Q.

組別総合原価計算の第一段階、第二段階はそれぞれ何の計算に準じていますか。

Q.

等級別総合原価計算は、組別総合原価計算と比べて原価計算にかかる手数を合理的に省略することができるといわれます。この点について説明してください。

Q.

連産品が特殊な原価計算といわれるのはなぜですか。
連産品の特徴を踏まえて説明してください。

Q.
市価法と物量法の特徴を説明してください。

Q.

価値移転的原価計算と価値回収的原価計算について、それぞれ説明してください。

Q.

副産物とは何ですか。

また、副産物の原則処理と容認処理を説明してください。

(基準28)

Q.

標準原価計算の目的は何ですか？

Q.
実際原価計算における原価管理はどのようなものですか？

Q.

標準原価計算制度において用いられる標準原価は何ですか。

Q.

製品単位当たりの標準原価を何といたしますか。また、これはどのように設定されますか？

Q.

修正パーシャル・プランは、どのような点でパーシャル・プランより優れていますか。

Q.

差異の全てについてではなく、実績が目標から大きく離れた（標準原価差異が大きい）箇所のみ、差異の発生原因を調査し、経営改善の措置を行う手法を何といいますか。

Q.
標準原価差異の会計処理を体系的に説明してください。

Q.

原価標準には、通常生ずると認められる仕損や減損の消費余裕を含ませなければなりませんが、含ませない方法も考えられます。そこで、それぞれの方法の長所を説明してください。

Q.

原価計算制度の範囲外に属する原価計算を何と呼びますか。

Q.

原価計算基準に記載されている，原価計算の目的を
教えてください。